栗林公園の沿革

栗林公園の起こりは、16世紀後半、当地の豪族佐藤氏によって、西南地区に築庭されたことに始まるといわれ、1625年頃に当時の讃岐国領主・生駒高俊公によって紫雲山を背景に南湖一帯が造園され、現在の原型が形づくられました。

その後、1642年に生駒氏に代わって高松に入封した初代高松藩主・松平頼重公(水戸光圀公の兄)に引き継がれ、1745年5代頼恭公の時に園内六十景命名をもって完成し、明治維新に至るまでの228年間、松平家11代の下屋敷として使用されました。

明治8年に県立公園として一般に公開されるようになり、昭和28年には、文化財保護法による「特別名勝」に指定され、今日に至っています。

【広さ】 総面積／約75ヘクタール(約23万坪)
平庭部／約16ヘクタール

【園内施設のご案内】

掬月亭 営業時間／9:00～16:30
入亭料 ・抹茶付き／大人700円 小人500円
・煎茶付き／大人500円 小人400円

日暮亭 営業時間／9:00～16:30(土・日・祝のみ)
入亭料 ・抹茶付き 500円

讃岐民芸館 営業時間／8:30～17:00(月・火休み)

和船 ～お殿様気分で舟遊び

舟遊びならではの見どころなど、船頭の解説を聞きながら眺める庭園はまた格別です。
乗船料 大人610円 小人300円

かがわ物産館・栗林庵
香川自慢の食品・お菓子・オリーブ製品・地酒・伝統工芸品・暮らしの雑貨を取り揃えています。
営業時間／9:00～栗林公園の閉園時間まで

【お食事・ご休憩場所】
ガーデンカフェ栗林 TEL.087-813-0870
花園亭 TEL.087-831-5255
吹上亭・小松亭 TEL.0120-15-3044
皐月亭 TEL.087-833-6775

①讃岐民芸館 香川をはじめ各地の焼物、木工品、漆器など生活に密着した民具が、収蔵・展示されています。代表的なものに、香川漆器、高松張子、理平焼、一閑張などがあります。

②商工奨励館 明治32年に「香川県博物館」として建築され、本館、西館、東館、北館とそれを結ぶ廊下により回廊構造となっています。栗林公園の情報や伝統的工芸品の展示・実演などを行っています。また、本館二階には、世界的家具デザイナーであるジョージ・ナカシマのテーブルや椅子を展示、ベランダから美しい南庭方向を望むことができます。

③お手植松 大正時代に皇族の方々がご来園された際にお手植えされた松。中央は英国王エドワード８世(皇太子当時)のお手植松です。

④鶴亀松 110個の石を組み合わせて亀を表現し、その背中に鶴が舞っているような姿をした黒松を配しています。園内には約1400本の松があり、うち約1000本が手入れ松ですが、その中でも最も姿の美しい松です。

⑥箱松・屏風松 南側の低い松が箱松、北側の高い松が屏風松です。箱松の複雑な樹形は本園独特のもので、300年以上にわたる手入れの積み重ねで見事な枝ぶりが保たれています。

⑦百花園(薬園)跡 庭園完成時には「百花園」、その後すぐに「薬園」となり、当時高松藩士だった平賀源内が管理に当たりました。現在は、茶園と梅林となっています。

⑧北湖 南庭では南湖に次ぐ大きさで、池には２つの島が浮かび、東側には富士山の形をした「芙蓉峰」が築かれています。

⑩日暮亭 明治初期に建てられた石州流の茶室。茅葺き草庵型の建物の中には茶室が５部屋あり、両側に露地(茶庭)が設けられています。

⑬旧日暮亭 1700年前後に建てられた「考槃亭」という茶室が、西湖近くに移され「日暮亭」と名を改めました。その後いったん園外に移されましたが、昭和20年に現在の場所に再び移築され、現在では「旧日暮亭」と呼ばれています。江戸初期の大名茶室を今に伝える貴重な建物です。

⑯掬月亭 四方正面の数寄屋造りで、回遊式大名庭園の中心的な建物です。唐詩の一句「水を掬すれば月手に在り」から命名されました。「掬月の間」から南湖を望む景観は見事で、歴代藩主が大茶屋と呼び、こよなく愛した建物です。
(表紙写真)

⑰根上り五葉松 徳川11代将軍家斉公から賜った盆栽の五葉松が大きく成長したものです。

⑱小普陀 室町時代の石組みの手法で作られた丘で、園内の石組みの中で最も古く、栗林公園が始まった場所と言われています。

⑲南湖 広さ約7900㎡の大きな池で、池の周囲を歩きながら楽しむ回遊式庭園として造られました。池には「杜鵑嶼」「楓嶼」「天女嶋」の3つの島と「仙磯」と呼ばれる岩組、偃月橋があり、周囲を散策したり、舟で回遊しながら、景色の変化を楽しむように造られています。(表紙写真)

⑳楓岸 楓の岸には、タカオモミジが多く植えられています。紅葉の頃には、南湖に浮かぶ楓嶼と合わせ、色鮮やかな場所となります。

㉒吹上 本園の水源地で、園内の池の水はすべてここでまかなっています。栗林公園は、400年前は河川の河床であったため伏流水が多く、この水は枯れたことはありません。

㉓飛来峰 富士山にならって作られた築山で、ここから南湖方向を見ると紫雲山を背景に、掬月亭、手前には偃月橋と、圧巻の景色が広がり、園内随一のビューポイントとなっています。(表紙写真)

㉘群鴨池・㉙花しょうぶ園 江戸時代は鴨猟に使われた園内最大の池です。また、花しょうぶ園には数千株の花しょうぶが植えられています。

㉚鴨場(鴨引き堀) 江戸時代、北庭には鴨猟をするための鴨場がありました。明治以降、鴨場はなくなりましたが、平成５年に鴨場施設を復元しました。鴨引き堀は全国5つの鴨場の中でも最大規模です。

① 讃岐民芸館
② 商工奨励館
③ お手植松
④ 鶴亀松
⑤ 根上り樫
⑥ 箱松・屏風松
⑦ 百花園（薬園）跡
⑧ 北湖
⑨ 見返り獅子・牡丹石
⑩ 日暮亭
⑪ 西湖
⑫ 石壁（赤壁）
⑬ 旧日暮亭
⑭ 桶樋滝
⑮ 鳳尾塢
紫雲山
散策のポイント！
山（紫雲山）に向かって、このマップを見ると方向がわかりやすくなります。
⑯ 掬月亭
⑰ 根上り五葉松
⑱ 小普陀
⑲ 南湖
⑳ 楓岸
㉑ 偃月橋
㉒ 吹上
㉓ 飛来峰
㉔ 古理兵衛九重塔
㉕ 講武榭
㉖ 芙蓉峰
㉗ 芙蓉沼
㉘ 群鴨池
㉙ 花しょうぶ園
㉚ 鴨場（鴨引き掘）
南庭回遊コース（所要時間：約 60 分）
北庭回遊コース（所要時間：約 40 分）
車いす通行困難路
南庭 ◀▶ 北庭
県営北門前駐車場
JR 栗林公園北口駅→ (250m)
北門（艮ノ口御門）
栗林公園碑
券売所
芝生広場
枕流亭
潺湲池
石梁
檜御殿跡
香風亭
永代橋
北梅林
ガーデンカフェ「栗林」
大禹謨
商工奨励館
ヒマラヤ杉
桜標本木
瞰鴨閣
花しょうぶ園
毘沙門天祠
紫明亭
観光事務所
出口
券売所
東門（切手御門）
栗林庵（かがわ物産館）
JR 高松駅→ (2.5km)
涵翠池
津筏梁
鹿鳴原
会僊巌
皐月亭
南梅林
梅林橋
見返り獅子・牡丹石
楓嶼
天女嶋
仙磯
渚山
迎春橋
杜鵑嶼（恋つつじ）
小松亭
吹上亭
和船乗場
飛猿巌
造園課
花園亭
通用門（萩御門）
県営東門駐車場
国道11号線
バス停（JR 高松方面）
常磐橋
ことでん栗林公園駅 (500m)
JR 栗林駅 (1,000m)↓
バス停（空港方面）
←琴平 高松空港
0
50m
100m
番号プレート設置場所（番号で現在位置が分かります）
食事
喫茶
要観覧料（抹茶付）
お土産
駐車場
駐輪場
喫煙所
AED
お手洗い
車いす対応
おむつ交換台
授乳設備
洋式トイレ
オストメイト対応